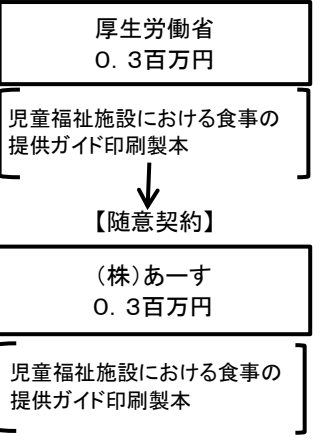
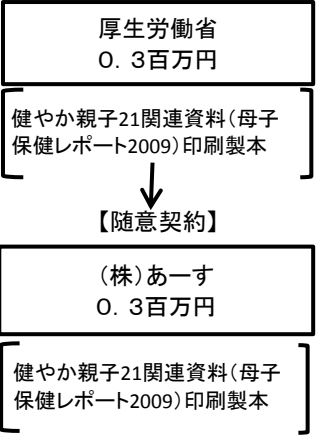
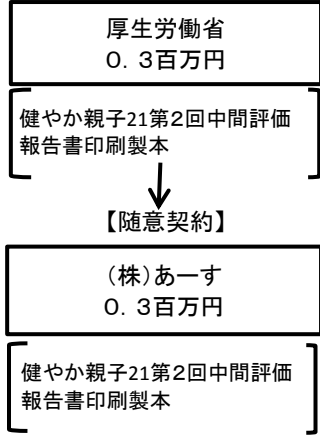
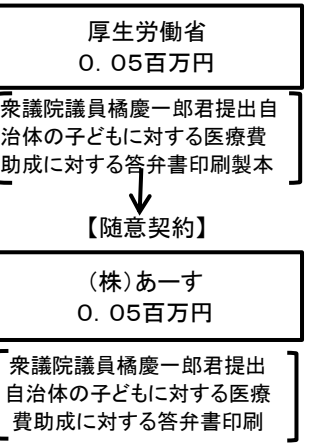
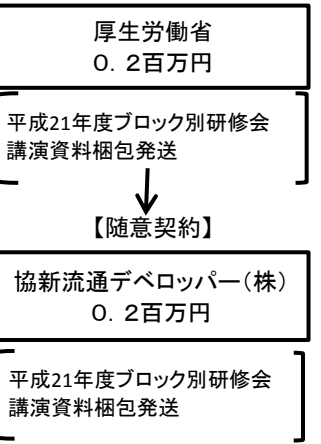
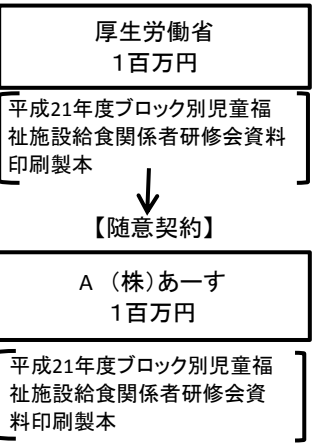
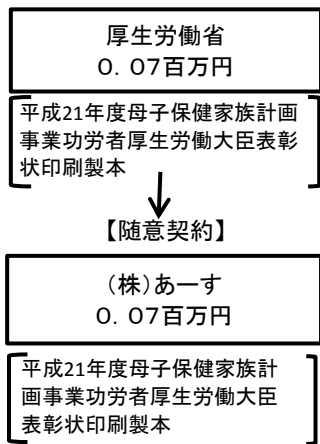
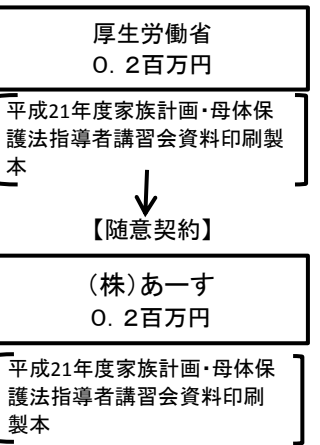
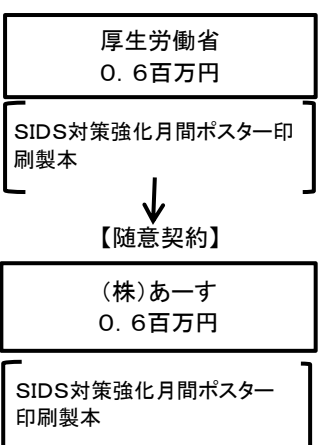
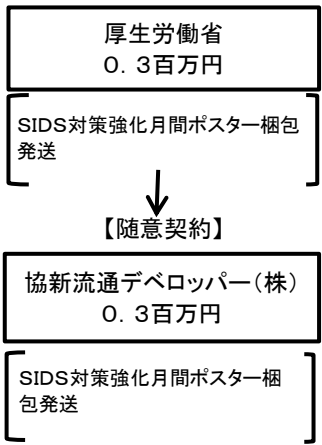
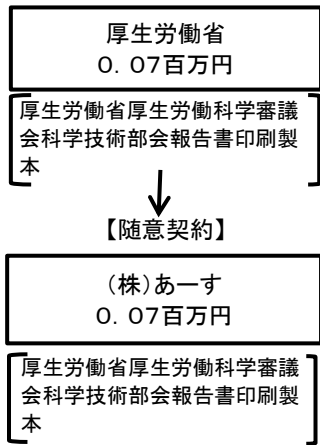
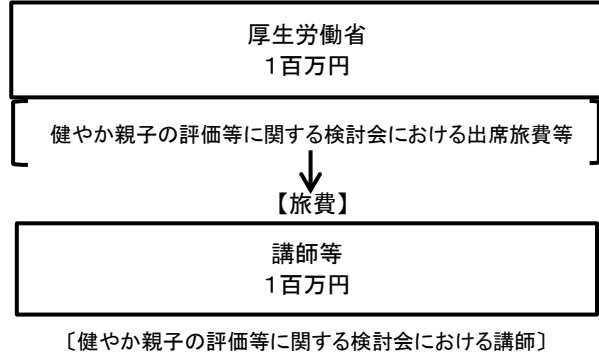
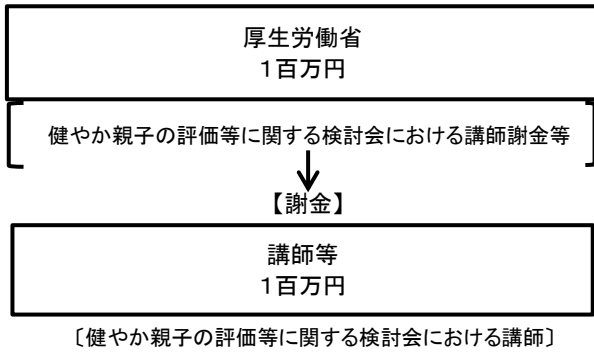


行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	母子保健衛生対策の推進に必要な経費	事業開始年度	平成20年度	作成責任者		
担当部局庁	雇用均等・児童家庭局	担当課室	母子保健課	泉 陽子		
会計区分	一般会計	上位政策	—			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	—			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	母子保健衛生対策業務に係る会議の開催、委員等の出席旅費・謝金の支出等を行うことにより、母子保健衛生対策業務の円滑な実施を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの心の診療中央拠点病院の整備 ○母子保健医療対策 ○児童福祉施設給食関係 ○健やか親子21推進等対策等に対する検討会等の実施 					
実施状況	平成21年度実施状況 庁費86件、諸謝金86件、委員等旅費53件					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	—	47	51	19	20
	執行額	—	41	36		
	執行率	—	87.2%	70.6%		
	総事業費(執行ベース)	—	41	36		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	会計機関(雇用均等・児童家庭局書記室経理係)に支出関係書類を提出し、同経理係より大臣官房会計課の各審査機関に支出関係書類を提出し、支出額、支出先、用途等を適正に審査していただいている。				
	見直しの余地	母子保健衛生対策業務の円滑な実施を図るために平成23年度以降も引き続き実施する必要がある。				
予算チームの監視・効率化	<p>一部改善(執行状況を予算要求に反映)</p> <p>予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算の縮減を図る必要がある。</p>					
補記	<p>※平成23年度においては、積算内容等の見直しにより予算の縮減を図ったものの、乳幼児身体発育調査の実施に当たり、「乳幼児身体発育調査に係る検討委員会」の開催に必要な経費を増額したことから、対前年度増額要求となっているもの。</p>					

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 行っているかについて補
 足する)
 (単位:百万円)



うち事務費 8百万円

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。使
 途と費目の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.(株)あーす			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	平成21年度ブロック別児童福祉施設給食関係者研修会資料印刷製本	1			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0